

当院において脳腫瘍の治療を受けられた方およびそのご家族の方へ

—「PCD-CT を用いた脳腫瘍原子番号 imaging の研究」

へご協力をお願い—

研究機関名およびその長の氏名：岡山大学病院 前田 嘉信

研究責任者：岡山大学病院 放射線科 檜垣文代

1) 研究の背景および目的

脳腫瘍の画像診断では、主に MRI 検査による形態評価が確立していますが、診断には今なお鑑別に苦慮することが多々ございます。

2022 年、従来の CT とは原理の異なる PCD-CT (photon-counting detector CT) の臨床機が岡山大学病院に導入されました。PCD-CT は、従来の CT よりもエネルギー分別ができるようになりました。X 線の吸収は物質の原子番号に依存し、特に異なるエネルギーの X 線で異なる特性を示します。このため、脳腫瘍成分を検出できる原子番号イメージングの導入を目指します。

2) 研究対象者

岡山大学病院放射線科にて 2023 年 1 月 1 日から 2027 年 3 月 31 日までの間に脳腫瘍術前に PCD-CTA の検査を受けられた方 200 名を対象とします

3) 研究期間

研究機関の長の許可日～2028 年 3 月 31 日

情報の利用開始予定日：研究機関の長の許可日から 1 週間後

4) 研究方法

当院において脳腫瘍の治療を受けられた方で、研究者が診療情報をもとに頭部 CT のデータを選び、脳腫瘍の成分を解析します。

5) 使用する情報

この研究に使用する情報として、カルテから以下の情報を抽出し使用させていただきますが、氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できる情報は削除し使用します。また、あなたの情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

- ・年齢、性別、臨床診断名、病理学的診断名、CT 画像

6) 試料・情報の保存

この研究に使用した情報は、研究の中止または研究終了後 5 年間、岡山大学病院放射線科医局内で保存させていただきます。電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピューターに保存し、その他の情報は施錠可能な保管庫に保存します。

7) 研究資金と利益相反

この研究は特段の費用を要しないため特定の研究資金は用いません。

この研究に関して利害関係が想定される企業等で研究責任者や分担者あるいはその家族が活動して収入を得ているようなことはありません。

私たちはこの研究によって特許を得る可能性があります。ただし、その権利は岡山大学に帰属します。研究対象者の方には帰属しません。

8) 研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。

また、この研究における個人情報の開示は、あなたが希望される場合にのみ行います。あなたの同意により、ご家族等（父母（親権者）、配偶者、成人の子又は兄弟姉妹等、後見人、保佐人）を交えてお知らせすることもできます。内容についておわかりになりにくい点がありましたら、遠慮なく担当者にお尋ねください。

この研究は氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できるデータをわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。また、あなたの情報が研究に使用されることについて、あなたもしくは代理人の方（ご家族の方等も拒否を申し出ることが出来る場合があります。詳細については下記の連絡先にお問い合わせください。）にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。ただし、すでにデータが解析され、個人を特定できない場合は情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者さんに不利益が生じることはありません。

<問い合わせ・研究への利用を拒否する場合の連絡先>

岡山大学病院 放射線科

氏名：檜垣文代

電話：086-235-7313（平日：9時～17時）